

# 台湾、教育論文の平均被引用数で世界最多

 [japan.cna.com.tw/news/asoc/201308260006.aspx](http://japan.cna.com.tw/news/asoc/201308260006.aspx)



（台北 26日 中央社）台湾の教育論文の平均被引用数がここ3年、世界で最も多いことが26日、台湾師範大学の調査でわかった。

同大学が引用文献情報のオンライン学術データベース、Web of Science（WoS）とスコープス（Scopus）のデータに基づいて行った分析結果によると、1990年から教育分野での台湾の論文数と被引用回数が共に増加傾向にあり、WoSでの平均被引用数は2010～2012年の間以前の22位から世界1位に、スコープスでは1996年の9位から2010～2011年には1位と世界最多を占めるようになった。

WoSに収録されている台湾の教育論文の本数（1990～2012年）を学校別にみると、1位は台湾師範大学の335本で、以下順に、中央大学217本、台湾科技大学166本、交通大学162本、成功大学157本となっている。

師範大学の教育論文数がトップとなったのは研究に重心を置き、教育部の助成を受けているなどの好条件があるためとみられている。

（編集：莊麗玲）